

腐敗 知覚

全国汚職度ランキング

English_Page

インデックス2021

目次

2-3

マップと結果

4-5

エグゼクティブサマリー
推奨事項

6-7

グローバルハイライト

8-10

人権と汚職

11-14

地域のハイライト

アメリカ大陸

アジア太平洋地域

東ヨーロッパと
中央アジア

中東と北

アフリカ

サハラ以南のアフリカ

西ヨーロッパと

欧州連合

15

方法論

16

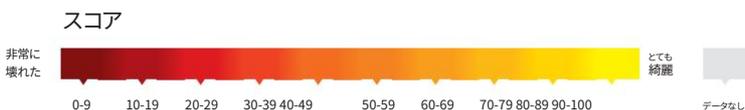
文末脚注

180カ国。 180 スコア。

あなたの国は
どのように評価されて
いますか？



世界 180 の国と地域における公共部門の汚職の認識
レベル。



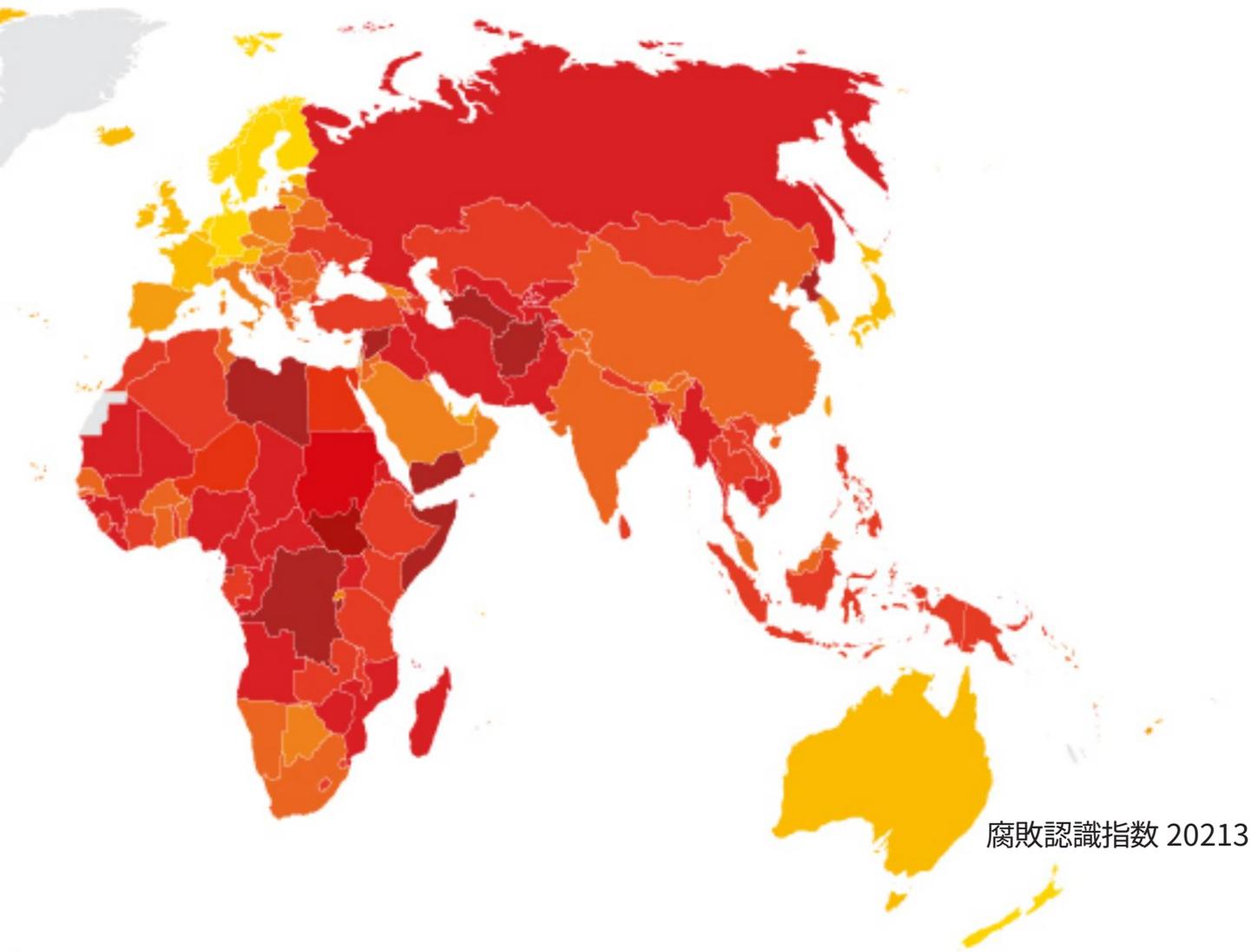
スコアの国/地域

88	デンマーク
88	フィンランド
88	ニュージーランド
85	ノルウェー
85	シンガポール
85	スウェーデン
84	スイス
82	オランダ
81	ルクセンブルク
80	ドイツ
78	イギリス
76	香港
74	カナダ
74	アイスランド
74	アイルランド
74	エストニア
74	オーストリア
73	オーストラリア
73	ベルギー
73	日本
73	ウルグアイ
71	フランス
70	セーシェル

69	アラブ首長国連邦 エミレーツ
68	ブータン
68	台湾
67	チリ
67	アメリカ合衆国 アメリカ
65	バルバドス
64	バハマ
63	カタール
62	韓国、南
62	ポルトガル
61	リトアニア
61	スペイン
59	イスラエル
59	ラトビア
59	セントビンセントおよびグレ ナディーン諸島
58	カーボベルデ
58	コスタリカ
57	スロベニア
56	イタリア
56	ポーランド
56	セントルシア
55	ボツワナ

55	ドミニカ
55	フィジー
55	グルジア
54	チェコ
54	マルタ
54	モリシャス
53	グレナダ
53	キプロス
53	ルワンダ
53	サウジアラビア
52	オウン
52	スロバキア
49	アルメニア
49	ギリシャ
49	ヨルダン
49	ナミビア
48	マレーシア
47	クロアチア
46	キューバ
46	モンテネグロ
45	中国
45	ルーマニア
45	サントメと 原理

45	バヌアツ
44	ジャマイカ
44	南アフリカ
44	チュニジア
43	ガーナ
43	ハンガリー
43	クウェート
43	セネガル
43	ソロモン諸島
42	バーレーン
42	ベナン
42	ブルキナファソ
42	ブルガリア
41	東ティモール
41	ペラレーシ
41	トリニダードと トバゴ
40	インド
40	モルディブ
39	コンゴ
39	コロンビア
39	エチオピア
39	ガイアナ
39	モロッコ



腐敗認識指数 2013

39	北マケドニア
39	スリナム
39	タンザニア
39	ベトナム
38	アルゼンチン
38	ブラジル
38	インドネシア人
38	レソト
38	セルビア
38	トルコ
37	ガンビア
37	カザフスタン
37	スリランカ
36	コートジボワール
36	エクアドル
36	モルドバ
36	パナマ
36	ペルー
35	アルバニア
35	ボスニアとヘルツェゴビナ
35	マラウイ
35	モンゴル
35	タイ

34	エルサルバドル
34	シエラレオネ
33	エジプト
33	ネパール
33	フィリピン
33	ザンビア
33	アルジェリア
32	スワット
32	ウクライナ
31	ガボン
31	メキシコ
31	ニジェール
31	バブアニューギニア ギニア
30	アゼルバイジャン
30	ボリビア
30	ジブチ
30	ドミニカ共和国
30	ラオス
30	パラグアイ
30	トーゴ
30	ケニア
29	アンゴラ

29	リベリア
29	度は持っていた
29	ロシア
28	モーリタニア
28	ミャンマー
28	バキスタン
28	ウズベキスタン
27	カメルーン
27	キルギスタン
27	ウガンダ
26	バングラデシュ
26	マダガスカル
26	モザンビーク
25	アテマラ
25	ギニア
25	イラン
25	タジキスタン
24	レバノン
24	ナイジェリア
24	中央アフリカ共和国
23	カンボジア
23	ホンジュラス
23	イラク

23	シバブエ
22	エリトリア
21	コンゴ
21	ギニアビサウ
20	チャド
20	コモロ
20	ハイチ
20	ニカラグア
20	スーダン
19	ブルンジ
19	民主党 共和国 コンゴ
19	トルクメニスタン
17	赤道ギニア
17	リビア
16	アウガニスタン
16	韓国、北朝鮮
16	イエメン
14	ベネズエラ
13	ノマリア
13	シリア
11	南スーダン

エグゼクティブ まとめ

壊滅的な COVID-19 パンデミックから 2 年が経過した今年の汚職認識指数 (CPI) は、汚職レベルが世界中で停滞していることを明らかにしています。公約にもかかわらず、過去 10 年間で 131 か国が腐敗防止に大きな前進を遂げておらず、今年は 27 か国の CPI スコアが歴史的な低水準にある 1 一方で、世界中の人権と民主主義が攻撃を受けている 2

これは偶然ではありません。汚職は人権侵害を可能にし 3、悪質でエスカレートするスパイラルを引き起こします。権利と自由が侵食されるにつれて、民主主義は衰退し、権威主義がその地位を占めるようになり 4、その結果、より高いレベルの腐敗が可能になります 5。

過去 1 年間は、人権擁護者の殺害 6 や報道機関の閉鎖 7 から、ベガス プロジェクト 8 のような政府のスパイ スキャンダルまで、この不穏な例がもたらされました。

チェック・アンド・バランスは、組織的な腐敗と脆弱な制度を持つ国だけでなく、確立された民主主義国家の間でも損なわれています。

権限を与えられた市民には不正に立ち向かう余地があるため、人権を尊重することは腐敗を抑制するために不可欠です。

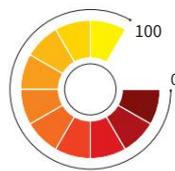
世界的な COVID-19 パンデミックも、多くの国で抑制の言い訳として使用されています。

基本的な自由 9 とサイドステップ

重要なチェックとバランス。そして、終結への国際的な勢いが増しているにもかかわらず、匿名のペーパーカンパニーの悪用、比較的「クリーン」な公共部門を持つ多くの高得点の国は、国境を越えた汚職を可能にし続けています。

世界中で人権侵害と民主主義の衰退を食い止めようとするなら、汚職との戦いを加速する緊急の必要性があります。

180 得点した国



CPIはスケールを使用します
0から100まで

専門家やビジネス関係者によると、CPIは180の国と地域を、公共部門の汚職の認識レベルに基づいて採点しています。

100は非常にクリーンで、0は非常に破損しています。

2/3の国のスコアが平均スコアを下回っている

50/100

43/100

「コントロールが少数にかかっている権威主義的な状況では、社会運動は権力に対する最後のチェックです。最終的に説明責任を果たすのは、あらゆる階層の普通の人々が持つ集合的な力です。」

ダニエル・エリクソン
トランスパレンシー・インターナショナル事務局最高経営責任者



写真：トランスパレンシー・インターナショナル

推奨事項

汚職は多面的な問題かもしれませんが、私たちは解決方法を知っています。汚職、人権侵害、民主主義の衰退の悪循環を終わらせるために、人々は自国の政府に次のことを要求する必要があります。



1. 説明する権限を保持するために必要な権利を保持する

各国政府は、パンデミックの発生以降に導入された表現、結社、集会の自由に対する不当な制限を撤回する必要があります。人権擁護者に対する犯罪の正義を確保することも、緊急の優先事項でなければなりません。



3. 越境腐敗と闘う

先進国の政府は修正する必要がある
国境を越えた腐敗が検出されない、または認可されないことを可能にする体系的な弱点。法的な抜け穴をふさぎ、金融犯罪を助長するプロを規制し、腐敗者とその共犯者が法の裁きを逃れることができないようにしなければなりません。



2. 権力に対する制度的チェックの回復と強化

腐敗防止機関や最高監査機関などの公的監視機関は、独立していて、十分なリソースを備え、不正行為を検出して制裁する権限を与えられている必要があります。議会と裁判所はまた、行政の行き過ぎを防ぐために用心深くあるべきです。



4. 政府支出における情報への権利を擁護する

COVID-19 回復の取り組みの一環として、政府は 2021 年 6 月の UNGASS 政治宣言に含まれる公約を履行し、公共調達に腐敗防止対策を盛り込む必要があります。公共支出の透明性を最大限に高めることで、命と暮らしを守ります。

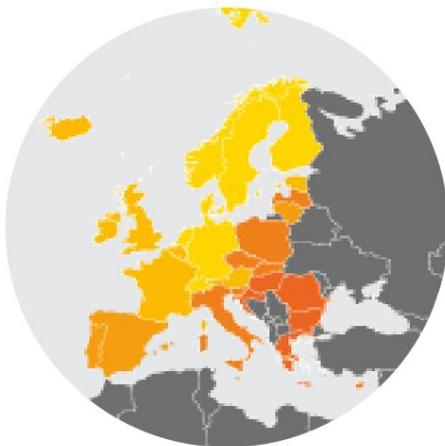
グローバルハイライト

今年の CPI の結果は、市民のおよび政治的自由が十分に保護されている国は、一般的に汚職をより適切に管理していることを示しています。結社と表現の基本的な自由は、腐敗のない世界を目指す戦いにおいて極めて重要です。

インデックスは 180 か国をランク付けします
専門家やビジネス関係者によると、公共部門の汚職の認識レベルによる地域。13 の独立したデータ ソースに依存し、0 から 100 のスケールを使用します。0 は非常に破損しており、100 は非常にクリーンです。

3 分の 2 以上の国
(68%) のスコアは 50 未満で、世界の平均スコアは 43 のままです。2012 年以降、25 か国でスコアが大幅に向上しましたが、同じ期間に 23 か国で大幅に低下しました。10

一方で、これまでインデックスのトップに立ち、世界中で腐敗防止の取り組みを支持していたいくつかの民主主義国のスコアは悪化しています。これらの高得点国の多くは、海外からの腐敗した個人にとって安全な避難所であり続けています。

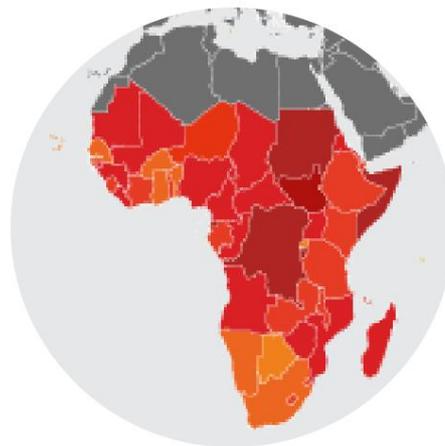


最高得点地域

西ヨーロッパ &
欧州連合

66/100

平均地域スコア



最低得点地域

サブサハラ
アフリカ

33/100

平均地域スコア

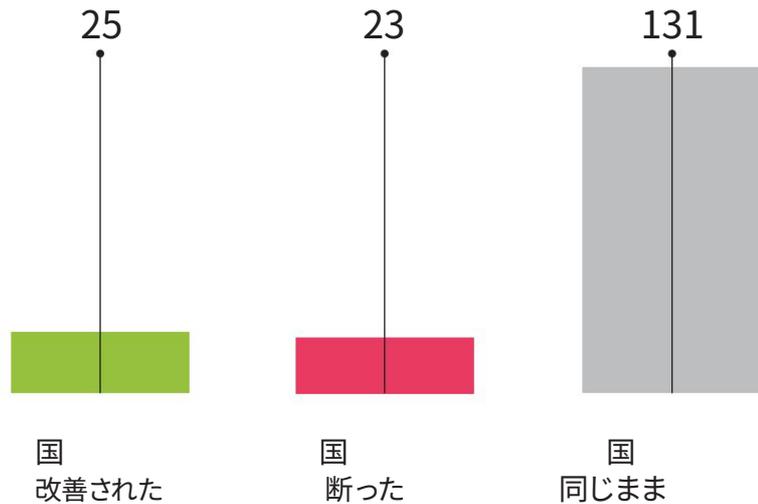
今年の上位国はデンマーク、フィンランド、ニュージーランドで、それぞれ 88 点でした。ノルウェー、シンガポール、スウェーデン、スイス、オランダ、ルクセンブルグ、ドイツが上位 10 位を占めています。

CPIスコアの変化、2012年から2021年

2012 年から 2021 年の間に、データが利用可能な 179 개국すべてについて、基礎となるデータソースがほぼ一致する国の数が改善または減少しました。

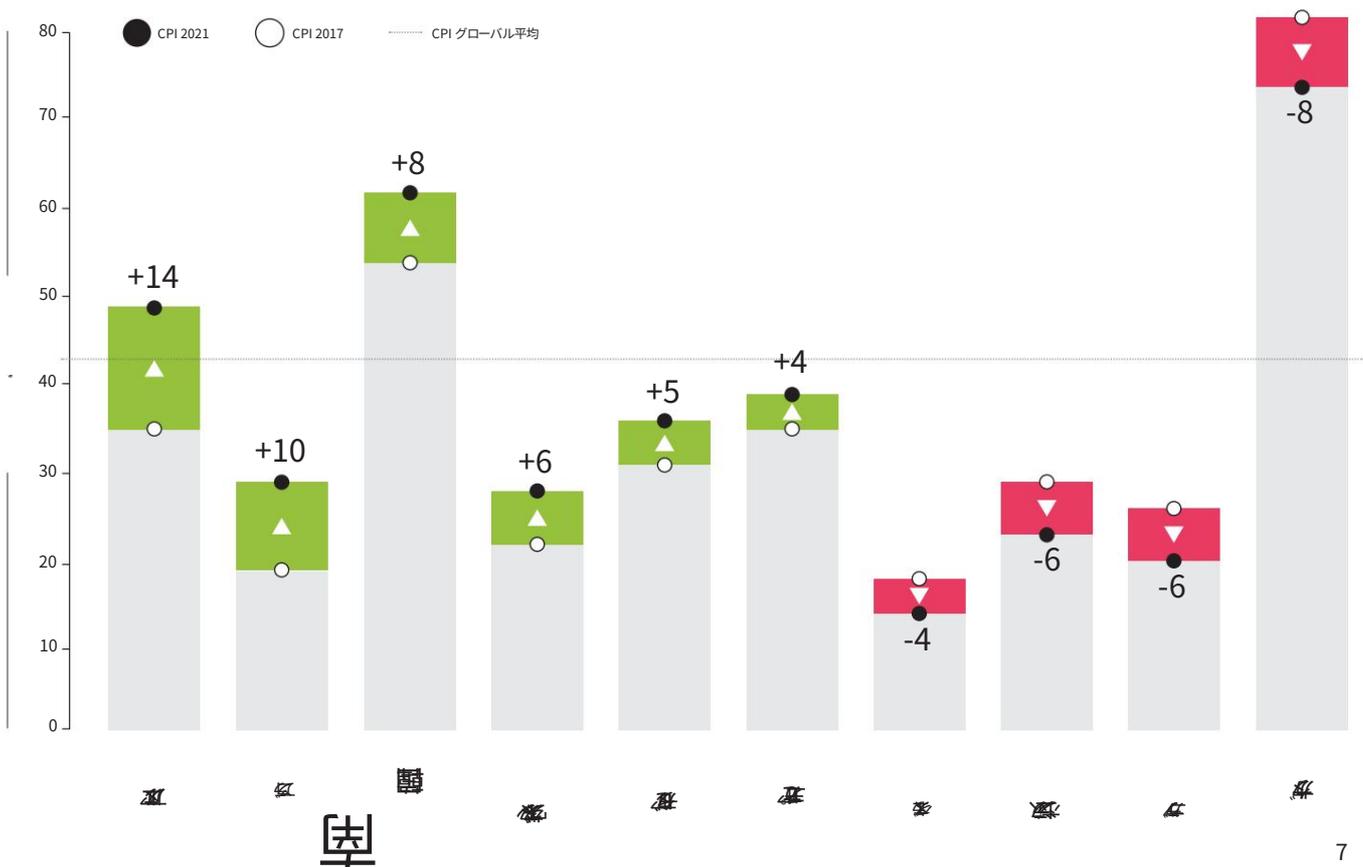
南スーダン、シリア、ソマリアは最下位のままインデックスの。ベネズエラ、イエメン、北朝鮮、アフガニスタン、リビア、赤道ギニア、トルクメニスタンなど、武力紛争や権威主義を経験している国は、最も低いスコアを獲得する傾向があります。

全体として、CPI は、汚職の管理が過去 10 年間で 86% の国で停滞または悪化したことを示しています。



最も重要な 5 年間のムーバー

2017 年から 2021 年にかけて、基礎となるデータソースがほぼ一致する国は、改善または減少しました。すべての統計的に有意な変化の完全なリストは、CPI 2021 データセットで入手できます。



人権と 腐敗

トランスパレンシー・インターナショナルの分析では、汚職との闘いにおいて人権を擁護することが極めて重要であり、市民的自由を侵害している国は CPI のスコアが低いことが示されています。

ベラルーシでの野党支持者の抑圧¹¹から、ニカラグアでの報道機関¹²と市民社会団体¹³の閉鎖、スーダンでの抗議者に対する致命的な暴力¹⁴、フィリピンでの人権擁護活動家の殺害¹⁵まで、人権と民主主義は脅威にさらされています。2012年以降、90%の国で市民の自由が停滞または衰退しています。

スコア¹⁶

汚職は、市民の人権を保証する政府の能力を弱体化させます¹⁷。これは、公共サービスの提供、司法の分配、およびすべての人への安全の提供に影響を与えます。特に、グランド

高官による汚職は通常、大規模な国境を越えた公的資金の窃盗と重大な人権侵害を組み合わせたものです。

私たちの分析によると、そのような汚職スキームは、

CPI - 独裁者に次のことを許可することで、抑圧を悪化させます。

1. 略奪された資金をお楽しみください。

主要な金融センターで共謀の銀行家、弁護士、不動産ブローカーを雇うことで、腐敗者は違法な利益を保管し、仲間に報酬を与え、権力をさらに集中させることができます。

2. 海外での評判を洗浄する。外国の政治家に賄賂を贈り、西側の広報会社やロビイストを雇うことによって¹⁸、権威主義的で泥棒政治的な政権は、彼らの人権記録に対する国際的な圧力を和らげています。

3. 説明責任を回避する。秘密企業や匿名の投資を悪用することで、腐敗者は法執行機関や司法機関から不正行為を隠し、結果を逃れることができます。



人権は、汚職との闘いにおいて、単にあると便利なものではありません。権威主義はエリートの気まぐれに依存して反腐敗の努力をします。市民社会とメディアが自由に発言し、説明する力を持てるようにすることが、腐敗のない社会への唯一の持続可能な道です。

デリア・フェレイラ・ルビオ
トランスパレンシー・インターナショナル チェア



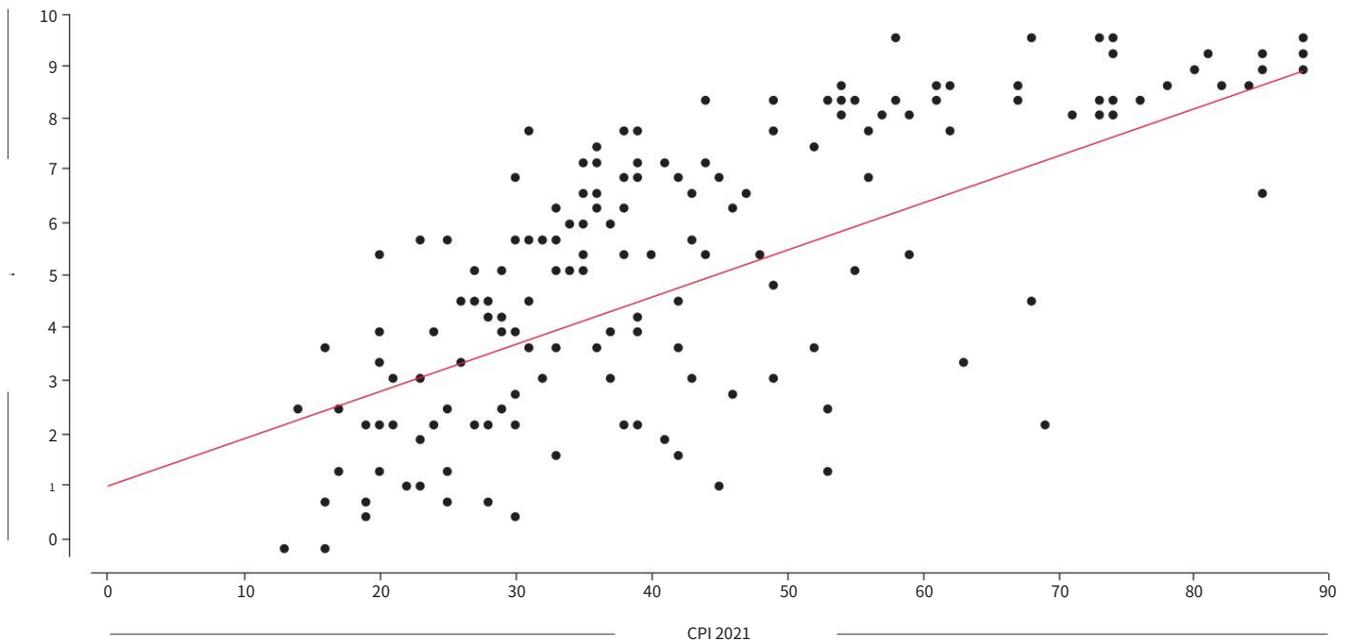
表現の自由、集会の自由、司法へのアクセスなどの基本的権利は、市民の参加を保証し、汚職を抑制します。現在の権威主義の波は、クーデターやクーデターによって引き起こされたものではありません。

これは通常、市民のおよび政治的権利に対する攻撃、監視機関と選挙機関の自律性を損なう取り組み、およびメディアの統制から始まります。20

このような攻撃は、腐敗した政権が説明責任と批判を回避することを可能にし、腐敗が蔓延する環境を作り出します。

腐敗と市民の自由の侵害

CPI で測定した汚職のレベルが高いほど、市民的自由の侵害と強く関連しています。外れ値は存在しますが、ほとんどの場合、関係は両方向の因果関係にあります。汚職が増えると市民の自由が制限される可能性があり、市民の自由が少なくなると汚職との戦いが難しくなります。21



アルメニア

アルメニアは、過去 5 年間の CPI のサクセス ストーリーであり、2017 年から 14 ポイント改善してスコア 49 になりました。

22 アルメニアはそれ以来、市民の自由を拡大し、より持続可能な市民参加と説明責任への道を開いてきた。

ウズベキスタン

ウズベキスタンは最も多い国の一つです。2012 年の 17 点から今年は 28 点まで、CPI は一貫して改善しています。2016 年以降に採択された改革は、市民の自由、特に表現の自由のわずかな増加に貢献した。

シンガポール

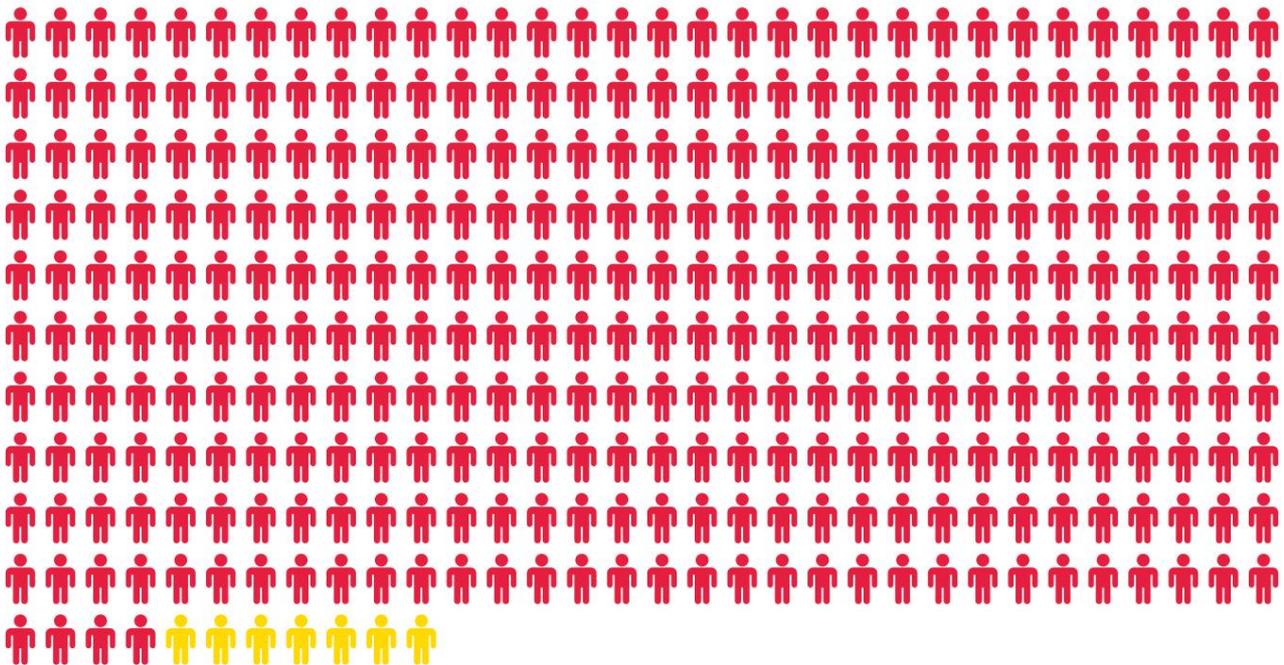
近代化された経済、効率的な官僚制度、強力な法の支配のすべてが、シンガポールの成功に貢献しています。しかし、表現の自由や結社の自由などの人権に関しては、依然として大きく遅れをとっており25、これは、腐敗防止の成功は、支配層エリートの政治的意思と結びついており、持続可能ではない可能性があることを意味します。

汚職と不処罰は、人々が声を上げて正義を要求することを危険にさらします。2020年に発生した人権活動家の331件の殺人事件の98%は、

45未満のCPIスコアによって示されるように、公的部門の腐敗のレベル。これらのケースの少なくとも20腐敗防止の問題に特に焦点を当てた人権擁護者でした。26

人権擁護者の腐敗と殺人

世界中で殺害された人権擁護者のほとんどは、腐敗の進んだ国で占められています。法執行機関と司法の腐敗、および重大な犯罪に対する不処罰は、危険な環境を助長しています。27



 = 殺害された人権擁護者 1 人

 = CPI ≤ 45 の国

 = CPI > 45 の国

ニカラグア

ニカラグアの指数は2012年以来9ポイント低下し、わずか20にとどまりました。長年大統領を務めてきたダニエル・オルテガ大統領は、メディア、市民スペース、監視機関に対する取り締まりで汚職疑惑に対応しました。表現の自由、結社の自由、司法へのアクセスに関するニカラグアのスコアは現在、過去最低を記録している。28

フィリピン

スコアが33であるフィリピンは大幅に低下しており、2014年から5ポイント低下しています。ロドリゴ・ドゥテルテの当選以来、フィリピンでは結社の自由と表現の自由も急激に低下しており、意見を表明することが難しくなっています。汚職について、29 2020年には、殺害された人権擁護活動家の数が2番目に多く、合計25人が死亡した国でした。30

アゼルバイジャン

アゼルバイジャンは2012年以来、CPIの下位3分の1にとどまっており、そのスコアは25から30の間で変動しています。

主にダンスケ銀行を通じてヨーロッパ中の政治家に支払いを行うことで政権の評判を洗浄し、率直な反対派やメディア関係者を自宅に投獄している。

地域 ハイライト

腐敗は国によって大きく異なる形態をとりますが、今年のスコアは、公共部門の腐敗との戦いに関しては、世界のすべての地域が足踏み状態にあることを示しています。

CPI のトップに位置する西ヨーロッパと欧州連合 (EU) の国々は、COVID-19 への対応において透明性と説明責任に取り組み続けており、この地域のクリーンなイメージを脅かしています。

対策と基本的な市民の自由により、腐敗が抑制されず、歴史的に優れた国でさえ衰退の兆しを見せています。

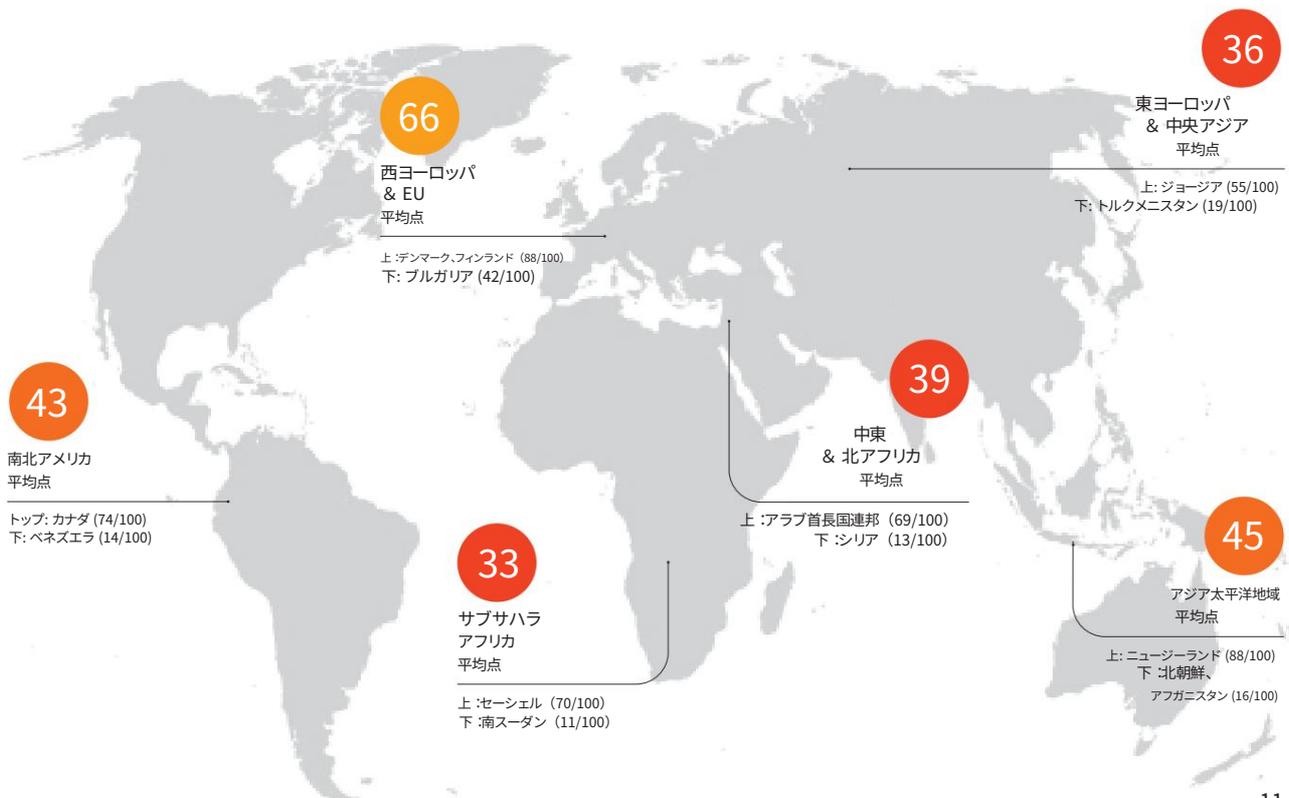
重要な進歩。サハラ以南のアフリカでは、武力紛争、権力の暴力的な移行、テロリストの脅威の増加が、汚職防止のコミットメントの不十分な実施と相まって、市民の基本的な権利とサービスを奪っています。

アジア太平洋の一部では、南北アメリカ、東ヨーロッパ、中央アジアでは、説明責任に対する制限が強化されています

中東と北部でアフリカでは、少数の有力者の利益が政治的および私的領域を支配し続けており、市民的および政治的自由に課せられた制限が妨げとなっています

地域別結果

各地域の上位および下位のパーフォーマーを含む、地域の平均スコア。



南北アメリカ

3年連続で100点満点中45点の平均スコアで進歩が見られず、南北アメリカのハイパーフォーマーでさえ問題の兆候を示しています。

この地域で最悪のスコアを記録したのは非民主主義国であり、その多くが人道危機に直面していますが、主要な統合された民主主義国も停滞したままであるか、CPIを下回っています。

32

評価された国

カナダ

74/100

ウルグアイ

73/100

チリ

67/100

アメリカ

67/100

ハイチ

20/100

ニカラグア

20/100

ベネズエラ

14/100



アジア太平洋地域

アジア太平洋地域は2010年間でささいな汚職の抑制に大きな進歩を遂げましたが、大規模な汚職に対処できなかったため、平均スコアは100点満点中45点で停滞しています。

3年連続。かつて成功を促進していたまさにその自由が侵食される中で、いくつかの高得点の国はスコアを下げました。

この地域の腐敗に反対する大規模な運動。

31

評価された国

ニュージーランド

88/100

シンガポール

85/100

香港

76/100

カンボジア

23/100

アフガニスタン

16/100

北朝鮮

16/100



東ヨーロッパと中央アジア



東ヨーロッパと中央アジアは、平均スコアが100点満点中わずか36点であり、CPIで2番目にパフォーマンスの低い地域です。中央アジアでは、政府はCOVID-19を言い訳に使っています

権利と説明責任に制限を課す一方で、東ヨーロッパのポルランド政府は、汚職を告発するた表現と集会の自由を厳しくしています。

ジョージア

55/100

アルメニア

49/100

モンテネグロ

46/100

キルギスタン

27/100

タジキスタン

25/100

トルクメニスタン

19/100



19

評価された国

中東と北アフリカ



4年連続で100点満点中39点の平均点で

今年、中東・北アフリカ地域は腐敗との戦いで具体的な成果を達成するのに苦労しています。組織的な政治的不正行為と公益を追求する権利の利益により、すでにさまざまによって荒廃した地域が、COVID-19パンデミックの際の汚職によって荒廃することを恐れています。

アラブ首長国連邦

69/100

カタール

63/100

リビア

17/100

イエメン

16/100

シリア

13/100



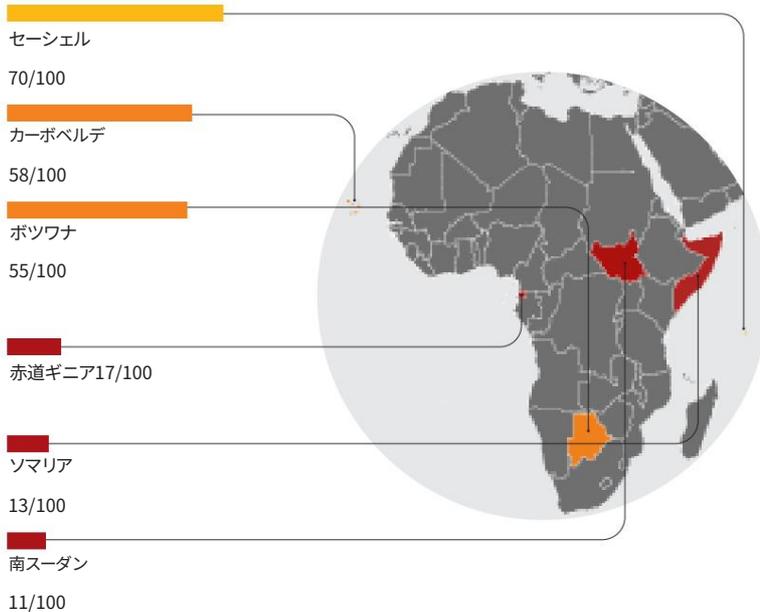
18

評価された国

サハラ以南のアフリカ

100点満点中33点の平均スコアで、サブサハラ・アフリカは前年からの大きな改善を示していません。トップスコアラーによる利益は、地域全体のパフォーマンスの低さによって影が薄くなっており、49か国中44か国

スコアは依然として50を下回っています。このこと、度々の貧困の中で暮らす何人もの市民に対する腐敗の減的な影響を緩和するための力政府が既存の腐敗防止の取り組みを実施する緊急の必要性を強めています。



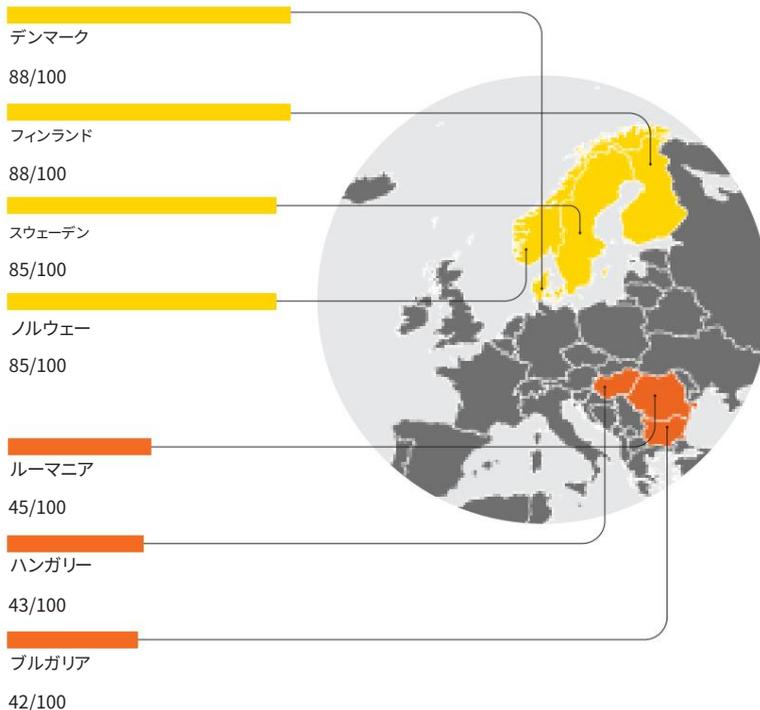
49

評価された国

西ヨーロッパおよび欧州連合

100点満点中66点の平均スコアで、西ヨーロッパとEUは依然としてCPIのトップですが、近年の進歩は横ばいでした。

COVID-19のパンデミックは、地域全体の透明性と説明責任を脅かしており、無傷の国はなく、地域の最高のパフォーマンスの間でさえ後退の懸念すべき兆候を示しています。



31

評価された国

方法論

CPI は、公共部門における腐敗のレベルについて、ビジネス関係者や国の専門家
の間で認識を提供するさまざまな情報源か
らのデータを集約しています。CPI を計算
するには、次の手順を実行します。

1. データ ソースを選択します。構築に
使用される各データソース
CPI が有効と見なされるには、次の基
準を満たす必要があります。
ソース：

+ 公共部門における腐敗のリス
クまたは認識を定量化する

+ 信頼性と信頼性に基づいています
有効な方法論

+ 評判の良い組織から来ている

+ 十分なバリエーションが可能
国を区別するためのスコアの

+ 相当数の国をランク付け

+ 国の専門家またはビジネス関
係者の評価のみを考慮する

+ 定期的に更新されます。

CPI 2021 は、過去 2 年間の汚職の認識を
捉えた 12 の異なる機関からの 13 の異なる
データ ソースを使用して計算されます。

2. データ ソースを標準化する
0 ~ 100 のスケールに。この標準
化は、ベースライン年の各ソースの
平均値を各国のスコアから引き、ベース
ライン年のそのソースの標準偏差で割ること
によって行われます。基準年のパラメーター
を使用したこの減算と除算により、CPI スコア
が確実に

この手順の後、標準化されたスコアは、CPI
標準偏差の値を乗じて CPI スケールに変
換されます。

データセットが CPI の 0-100 スケール
に適合するように、2012 年 (20) と 2012
年の CPI の平均 (45) を追加します。

3. 平均を計算します。国または地域を CPI
に含めるには、少なくとも 3 つの情報源がその
国を評価する必要があります。

次に、各国の CPI スコアは、利用
可能なすべての標準化されたスコ
アの平均として計算されます。
その国。スコアは整数に丸められます。

4. 不確実性の尺度を報告します。
CPI スコアには、標準誤差と信頼区間が
伴います。これにより、利用可能なデータ ソー
ス全体の変動がキャプチャされます。

国または地域。

文末脚注

1 それぞれの 2021 年の CPI スコア

これらの 27 か国は最低でした

利用可能なデータの最初の比較可能な年 (2012 年) 以降に達成したスコア: オーストラリア、ベルギー、

ボツワナ、カナダ、コモロ、キプロス、
ドミニカ、エスワティニ、ホンジュラス、
ハンガリー、イスラエル、レバノン、レソト、
モンゴル、オランダ、ニカラグア、
ニジェール、ナイジェリア、フィリピン、ポーランド、
セルビア、スロベニア、南スーダン、
スイス、タイ、トルコ、
ベネズエラ。

2 フリーダムハウス (2021)。世界の自由 2021: 包囲
下の民主主義。 [https://freedomhouse.org/
report/freedom-world/2021/democracy-under-
siege](https://freedomhouse.org/report/freedom-world/2021/democracy-under-siege) で入手できます。

3 トランスパレンシー インターナショナルと
国際人間評議会
権利ポリシー (2009)。汚職と人権: つながりを
作る。 [https://papers.ssrn.com/sol3/
papers.cfm?abstract_id=1551222](https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=1551222)。

4 Lührmann, A. および Lindberg, S.

I. 民主化 (2019)。「三分の一
独裁化の波はここにある: 何

それについて新しいですか? 入手可能: [www.
tandfonline.com/doi/full/10.1080/13510347.2019.1582029](http://www.tandfonline.com/doi/full/10.1080/13510347.2019.1582029)。

5 Drapalova, E. (2019)。「汚職と民主主義の危
機」、Transparency International, 2019 年 3
月 7 日。

[knowledgehub.transparency.org/
helpdesk/corruption-and-the-crisis-of
democracy](https://knowledgehub.transparency.org/helpdesk/corruption-and-the-crisis-of-democracy)。

6 ローラー, M. (2020)。最終警告: 殺害の脅迫と人権
擁護者の殺害: 人権擁護者の状況に関する特別報告
者, Mary Lawlor, 国連の報告。利用可能

[https://digitallibrary.un.org/record/
3898237?ln=en](https://digitallibrary.un.org/record/3898237?ln=en)で。

7 国境なき記者団 (2021)。
「過去 5 年間で少なくとも 22 の新聞が「殺害」さ
れた」。 [https://rsf.org/en/news/least-22-
publications-murdered-past-five](https://rsf.org/en/news/least-22-publications-murdered-past-five)で入手可能
年。

8 ジャーナリスト保護委員会 (2021)。「ペガサ
ス プロジェクトの暴露は、汚職記者のリスクがさらに
高まることを示しています」。 [https://cpj.org/
2021/07/pegasus-project-risk-corruption-
reporters](https://cpj.org/2021/07/pegasus-project-risk-corruption-reporters)で入手できます。

9 V-DEM (2021)。「パンデミック
の後退」。 [www.v-dem
net/pandem.html](http://www.v-dem.net/pandem.html)。

10 これは、
90% の信頼区間を考慮すると、統計的に有意な
改善または減少が記録されました。

他の国でも同じ大きさの変化を記録している可能
性がありますが、そのスコアはかなりのばらつきを示し
ています

CPIの基礎となるソースの中で。

11 コーロニュース (2021 年)。「反乱、抑
圧、報復: ベラルーシの混乱の年を振り返る」。

[www.euronews.com/2021/08/09/revolt-repression-and-
reprisals-a-look-back-at-a-year-of-
belarusian-chaos](http://www.euronews.com/2021/08/09/revolt-repression-and-reprisals-a-look-back-at-a-year-of-belarusian-chaos)で入手できます。

[www.euronews.com/2021/08/09/revolt-repression-and-
reprisals-a-look-back-at-a-year-of-
belarusian-chaos](http://www.euronews.com/2021/08/09/revolt-repression-and-reprisals-a-look-back-at-a-year-of-belarusian-chaos)で入手できます。

12 国際報道機関

(2021)。「ニカラグア: 独立系メディアに対す
る取り締まりが選挙前にエスカレート」。 [https://
ipi.media/nicaragua-crackdown-on-
independent-media-escalates-ahead](https://ipi.media/nicaragua-crackdown-on-independent-media-escalates-ahead)で入手可
能
の選挙。

13 AP ニュース (2021 年)。「ニカラグア
はさらに 15 の NGO の閉鎖を命じる」。

入手先: [https://apnews.com/article/
entertainment-music](https://apnews.com/article/entertainment-music)

[カリブ海-ニカラグア-705301837f2701
bfb2ecf95fbc66da5](https://apnews.com/article/entertainment-music-caribbean-nicaragua-705301837f2701bfb2ecf95fbc66da5)。

14 国連ニュース (2021 年)。「スーダンの
クーデター: 人権理事会は、民主的な支配へ
の復帰を求める声を聞く」。

<https://news.un.org/en/story/2021/11/1105012>
で入手可能。

15 ヒューマン・ライツ・ウォッチ (2020 年)。

「フィリピン: 2020年の出来事」。 [www.hrw.org/
world-report/2021/country-chapters/philippines](http://www.hrw.org/world-report/2021/country-chapters/philippines)
で入手可能。

16 エコノミスト インテリジェンス コニット

(2020 年)。民主主義指数 2020。

入手先: [www.eiu.com/n/
campaign-democracy-index-2020](http://www.eiu.com/n/campaign-democracy-index-2020)。

17 トランスパレンシー・インターナショナルおよび
国際人間評議会

権利ポリシー (2009)。

18 トランスパレンシー・インターナショナル英国
(2019 年)。どうぞ何なりとお申し付けください。

www.transparency.org.uk/publications/at-your-serviceで入手できます。

19 Lührmann と Lindberg (2019)。

20 V-DEM (2021)。「パンデミックの後

退」。 www.v-dem.net/pandem.htmlで入手できます。

21 市民的自由に関するデータ

スコアはエコノミストから取得されます

インテリジェンスユニット (2020) 。民主主義指数
2020。 www.eiu.com/n/campaigns/democracy-index-2020で入手可能。

www.eiu.com/n/campaigns/democracy-index-2020で入手可能。

22 フリーダムハウス (2021)。アルメニア - 国のプロフ

ィール。 <https://freedomhouse.org/country/armenia>で入手できます。

23 フリーダムハウス (2021)。

24 国境なき記者団 (2021)。「ウズベキスタ

ン :不規則な雪解け」。

入手先: <https://rsf.org/en/uzbekistan>。

25 アムネスティ・インターナショナル (2021 年)。

シンガポール 2020. で入手可能: www.amnesty.org/en/location/asia-and-the-pacific/south-east-asia-and-the-pacific/singapore/report-singapore。

26 フロントライン ディフェンダー (2020)。

グローバル分析 2020. で入手可能:

www.frontlinedefenders.org/sites/default/files/flid_global_analysis_2020.pdf。

27 データは Frontline から取得されます

ディフェンダーズ (2020)。

28 V-DEM (2021)。「V-DEM データセット

バージョン 11.1.'入手可能: www.vdem.net/vdemds.html。

29 V-DEM (2021)。「V-DEM データセット

バージョン 11.1.' www.vdem.net/vdemds.htmlで入手できます。

30 フロントライン ディフェンダー (2020)。

31 OCCRP (2017)。「アゼルバイジャンのコイ
ンランドリー」。 www.occrp.org/en/azerbaijanlaundromatで入手できます。

変化を生み出す

私達と一緒に

従事

私たちをフォローして、意見を共有し、ソーシャル メディアで世界中の人々と汚職について話し合ってください。

facebook.com/TransparencyInternational/ twitter.com/anticorruption/
linkedin.com/company/transparency-international/ instagram.com/Transparency_International/
youtube.com/user/TransparencyIntl/

学び

私たちのウェブサイトアクセスして、より多くの分野での私たちの仕事の詳細をご覧ください
100 か国で、汚職との戦いに関する最新ニュースにサインアップしてください。

[透明性.org](https://transparent.org)

寄付

皆様からの寄付は、何千人もの汚職被害者を支援し、新しいツールや研究を開発し、政府や企業が約束を守るのに役立ちます。私たちは、より公平で公正な世界を構築したいと考えています。あなたの助けがあれば、私たちはできます。

transparent.org/donate



トランスパレンシー・インターナショナル
国際事務局

Alt-Moabit 96, 10559 ベルリン、ドイツ

電話: +49 30 34 38 200

ファックス: +49 30 34 70 39 12

ti@transparency.org

www.transparency.org

ブログ: transparent.org/en/blog

Facebook: [/transparencyinternational](https://www.facebook.com/transparencyinternational)

Twitter: [@anticorruption](https://twitter.com/anticorruption)